EC フォトアシスタント™Free 版 ソフトウェアマニュアル

このたびは、「EC フォトアシスタント Free 版」をダウンロードいただき、ありがとうございます。

「EC フォトアシスタント」は、先端の画像処理技術を集め、美しく正確で、消費者を惹きつける商品写真を素早く作るための画像処理ソフトウエアとして開発されました。膨大な写真素材を EC サイト各社のレギュレーションに合わせ背景除去、リサイズ、トリミング等の加工を自動で行います。

1.1 インストール

セットアッププログラムを実行すると、本ソフトウエアのインストールが 開始されます。

インストールが完了すると、デスクトップに"EC フォトアシスタント Free版"のアイコンが作成されます。

デスクトップに作成された上記アイコンをダブルクリックして起動します。

インストールおよび「EC フォトアシスタント Free 版」の初回起動時にはご使用の PC に管理情報を記録するために管理者 として処理をおこないます。

続行するにはあなたの許可が必要となります。「ユーザーアカウント制御」のダイアログが表示されますので、以下のいずれか で処理を続行してください。

あなたのアカウントが標準ユーザーの場合(管理者ではない場合)、管理 者アカウントのパスワードを入力して[はい]ボタンをクリックしてください。

あなたのアカウントが管理者の場合は[はい]をクリックしてください。 初回起動時の処理は管理者としておこないますが、これらの処理が完了す ると「EC フォトアシスタント Free 版 」は標準ユーザーとして動作します。



このアプリがデバイスに変更を加えることを許可します

確認済みの発行元: ichikawa Soft Laboratory Co.Ltd. ファイルの入手先: このコンピューター上のハードドライブ

統行するには、管理者のユーザー名とパスワードを入力してください。

LILIZ

Z# ECフォトアシスタント

11?

11日4天元

LINESSE BULFLINES

121.1

ar Kais-r





インストールおよび「EC フォトアシスタント Free 版」の初回起動時にご使用の PC に管理情報を記録するために管理者として処理をおこないます。 続行するにはあなたの許可が必要となります。「ユーザーアカウント制御」のダイ アログが表示されますので、以下のいずれかで処理を続行してください。

あなたのアカウントが標準ユーザーの場合(管理者ではない場合)、管理者 アカウントのパスワードを入力して[はい]ボタンをクリックしてください。

(2):9-15	
NEW BURGHU	

あなたのアカウントが管理者の場合は[はい]をクリックしてください。 初回起動時の処理は管理者としておこないますが、これらの処理が完了する と「EC フォトアシスタント Free 版」は標準ユーザーとして動作します。



2.1 操作の流れ

「EC フォトアシスタント Free 版」は、「選択」→「設定」→「調整」→「出力」の一連の流れで複数の写真の"明るさ"、"コン トラスト"、"ホワイトバランス"、"リサイズ"、"切り抜き"を自動で行います。



2.2 写真の撮り方

·撮影背景

白背景を使用して撮影された写真を加工することを前提に設計されています。これにより精度の高い切り抜きを実現しています。高額な撮影キットは必要ありませんが、撮影ボックスや白い背景布などをご用意の上撮影を行ってください。

・撮影のポイント

- ・純白の背景を使用します。
- ・十分な明るさで、影のないように照明を整えます。
- ・被写体の左右に十分な背景領域を伴って撮影します。
- ・被写体が見切れないようにします。

2.4 画面の説明「ツールバー」

画面右上に表示されます。



- A:操作の取り消し/やり直し
- В : 選択している写真の切替え
- C: 写真の回転
- D: 一覧表示の写真の大きさの調整
- E: 写真の拡大表示と一覧表示の切り替え※選択中の写真のダブルクリックでも切り替えができます。
- ▶ : 各種設定(ソフトウエア情報/画像情報/システム情報/ソフトウエアの終了)

2.5「設定メニュー」

ソフトウェア情報... 画像情報 システム情報... ソフトウェアの終了 [ソフトウエア情報…]:本ソフトウエアのバージョン情報、使用期限を表示します。 [画像情報]:選択されている写真の EXIF 情報を表示します。 [システム情報…]:コンピューターのシステムの情報を表示します。 [ソフトウエアの終了]:「EC フォトアシスタント Free 版」を終了します。

2.6【選択画面】

・画面左側のフォルダツリーから画像処理を行う対象ファイルのあるフォルダを選択します。

・フォルダを選択すると画面右側のプレビューエリアに写真が一覧表示されます。



・初期状態はフォルダ内のファイルがすべて選択されている状態ですので必要に応じて「全解除」ボタンで選択が解除できます。

・一覧表示画面の補足

一覧表示画面の写真左上角のチェックボックスの ON/OFF で画像処理を行う写真の切替えが行 えます。



3.1【設定画面】



・出力サイズ:出力する画像のサイズを指定します。

・被写体サイズ:背景に対する被写体の大きさを比率か、余白からのピクセル数で指定が行えます。

・自動色合わせ:自動で色の調整を行うか行わないかを選択できます。

・明るさの自動調整:自動で明るさの調整を行うか行わないかを選択できます。

「実行する」をクリックすると切抜き処理を行います。

※選択した写真の枚数、大きさによっては処理に時間が掛かる場合があります。

「選択に戻る」をクリックすると選択画面に戻って写真の選択をやり直すことができます。

4.1【調整画面】(簡易調整)

ECフォトアシスタントFree版 -			- & ×		
選択 💙 設定 💙 処理	調整 出力		い 房		
写真をダブルクリックすると 拡大表示できます。					
簡易詳細					ATTY
サイズと位置を調整する ※拡大表示で使用できます。 ○結等体に通の理想方法 画をたちラッグ、または、へ、◇、ボタン ○結等体サイズの調整方法 ○ 0、ボタン	Cast		- 5555		
被写体の回転 -45° 45°	IMGP2335.JPG	IMGP2336.JPG	IMGP2337.JPG	IMGP2338.JPG	IMGP2339.JPG
水平(垂直)ツール ※ツールは拡大表示で使用できます。	_				Peres - 2039
明&さ +0.48		maker	Annual Statement		
シャープネス <u> </u>	2 C C C	and a far and a far the			
※拡大表示で効果を確認できます。	IMGP2340.JPG	IMGP2341.JPG	IMGP2342.JPG	IMGP2343.JPG	IMGP2344.JPG
選択写真の調整をリセット 設定に戻る 出力へ					

・被写体の回転:選択した画像内の被写体の回転が数字またはスライダーで行えます。選択した画像をダブルクリックする かツールバーから拡大表示にすると水平(垂直)ツールが使用できます。拡大表示されている画像の中の水平もしくは垂

直と思われる箇所にドラッグで補助線を指定してください。また、 ドラッグまたは矢印での被写体の移動や"+"、" – "での拡縮が 行えます。



・明るさ:画像の明るさを個別に調整ができます。

・シャープネス:シャープネスの強弱を個別に行えます。(シャープネス結果は一覧表示では確認することができません。拡大表示で効果をご確認ください。)

「選択写真の調整をリセット」をクリックすると選択中の画像を調整前の状態に戻します。

「出力へ」をクリックすると「出力画面」に進みます。

「設定に戻る」をクリックすると「設定画面」に戻ります。

4.2【調整画面】(詳細調整)

		🔯 ECフォトアシスタントFree版	- 8 ×
選択 設定 処理	調整出力	(***) (***) (**************************	□日日 三 大 一覧表示 設定
写真をダブルグリックすると 一覧表示に戻ります。			
簡易詳細			
▶ 切り抜き精度			
▶ 出力サイズ			
▶ 被写体サイズ			
▶ 被写体の回転		C C C C C C C C C C C C C C C C C C C	
 明るさ 			
▶ 色の調整			
 >>>> >>> 			
選択写真の調整をりセット 99年に定る 出力へ			

4.3 切り抜き精度

個別の画像についてマスク処理を使った切り抜き部分の輪郭 の補正が行えます。

▼ 切り抜き精度					
切り抜き精度の)調整				
☆ 調整パネ	☆ 調整パネルを開く				
マスク処理					
※拡大表示	で使用できます。				
ブラシ	消しゴム	キャンセル			
ぼかじ幅 一〇	\$				
プラシサイズ	\$				

・切り抜き精度の調整 自動処理で出来てしまっ た"中抜け"や被写体と背 景の輪郭の切り抜き精度を スライダー操作で自動調整 します。

「ぼかし幅」被写体と背景 の間のぼかし幅を調整でき ます。

「境界線検出レベル」被写 体と背景の境界を調整でき ます。検出レベルが高すぎ ると被写体の背景との近似 値が背景色となっています ので適正な範囲にスライダ ーで調整します。

「穴検出レベル」被写体の 中抜けしてしまった箇所や 中抜きしたい箇所をスライダ ーで調整できます。









検出レベルの変更でマスク品質を改善できる 場合があります。画像の変化を確認しながら レベルの調整を行ってください。

検出レベルが逸脱し全体が表示された場合は レベルを戻して微調整して下さい。 ・マスク処理

プレビュー上で二重円のカーソルが表示されます。

内側の円は効果が十分にかかる範囲を示しており、外側の円は効果が薄くなっていく範囲 の目安を示しています。

補正したい領域に合わせて「ブラシサイズ」と「ぼかし量」をあらかじめ設定し、プレビュー上を ドラッグしてブラシの描画をおこないます。

描画された範囲は青色で表示されます。

消しゴムで既に描画されているブラシの一部を削除することもできます。





4.4 出力サイズ

個別の画像に対して出力サイズの再設定が行えます。

▼ 出力サイズ			
✔ 正方形	9730 ÷	1920	ビク セル
長方形			
∍⊃ \$ 192	ビク × タテ 💲		ピクセル

4.5 被写体サイズ

個別の画像に対して被写体サイズの再設定、移動が 行えます。被写体表示は拡大表示でお使いになれま す。

▼ 被写体サイズ

サイズと位置を調整する ※拡大表示で使用できます。 ○被写体位置の調整方法 画像をドラッグ、または ヘン ぐ〉 ボタン ○被写体サイズの調整方法 ○ ● ボタン

4.6 被写体の回転

個別の画像に対して被写体の回転が行えます。 数値やスライダーでの指定と拡大表示画像上の水平 線または垂直線を指定する「水平(垂直)ツール」で 視覚的に回転角度を調整することもできます。 水平(垂直)ツールは、回転角度を指定するのでは なく、画像上の水平線または垂直線を指定することによ って、視覚的に回転角度を調整するツールです。 プレビュー画像の中の水平もしくは垂直と思われる箇所 にドラッグで補助線を指定してください。 指定した補助線が水平または垂直となるように自動的 に回転角度が設定されます。





4.7 明るさ

画像の輝度を調整します。

露出は、画像全体の輝度を調整します。

画像全体が暗すぎたり、明るすぎるような場合、適切な 明るさに調整できます。

ハイライト・シャドーは、画像の明るい部分と暗い部分の 輝度を、それぞれ調整します。

「EC フォトアシスタント」では、画像を解析して明るい部 分と暗い部分を自動的に識別します。

暗くて見えない部分を明るくして見えるようにしたり、飛ん でしまっている階調を復元することができます。



4.8 色の調整

色温度を指定してホワイトバランスをします。 スライダーを動かして、被写体の色味がうまくバランスする 点を探します。被写体が赤または黄色みがかっている場 合には、色温度を小さく(低く)する側にスライダーを動かし ます。被写体は青みがかっている場合には、色温度を 大きく(高く)する側にスライダーを動かします。

色かぶりスライダーは、色かぶりを取るために使用します。 まず色温度を合わせてから使用してください。 被写体が 緑かぶりしている場合には、右側にスライダーを移動しま す。 被写体がマゼンタかぶりしている場合には、左側にス ライダーを移動します。





低温

自動

高温

特定色の補正は、色を強調表示したり、逆に控えめにしたり、変色させたりする色の変形ツールです。 カラーサークルは、色を8つの色相に分けて、それぞれの色相ごとに色を調整する機能を提供します。 コントロール上に表示されているカラーサークルの色相表示 は色度図を白点中心に配置したもので、色は時計の3時

の位置から時計回りに以下のように配置されています。

色名

赤(Rose red) 紫(Purple) 群青色(Ultra marine blue) 水色(Turquoise) 青緑(Blue-green) 緑(Green) 黄緑(Yellow-green) オレンジ(Golden yellow)

このカラーサークルの色配置は、カラーサークルの中心から遠 くなるほど彩度が高くなるように、かつ、人間の感覚に対して できるだけ均等に色を配置した均等色空間となっていま す。

カラーサークルは8つの色相のブロックに分割されており、それぞれのブロックの中に1つずつの操作点があります。

8 つのブロックのいずれかをクリックすると、操作対象となる 色相が選択されます。

操作対象の色相のブロックは、その境界線が強調表示され

特定色の補正 谷相 -20
0.0
20 彩度
-60%
0.0
60% 明度
-40%
0.0
40%



ます。各ブロックの中にある操作点は、マウスでドラッグするか、もしくはマウスホイールで移動することができます。 いずれの操作方法でも、円周に沿った方向の移動は「色相」パラメータと連動し、カラーサークルの中心点からの距離は「彩 度」パラメータと連動します。 色相 色相をどのくらい変化させるかの設定です。 基準点から反時計回りの角度で設定します。

彩度

カラーサークルの中心から基準点までの距離を 100%とした場合の割合を設定します。 -20%にすると、操作点は 20% 中心に移動し、彩度を低くします。 20%にすると、操作点は 20%外側に移動し、彩度を高くします。

明度

基準点の明度を100%とした場合の割合を設定します。-20%にすると、明度を20%低く、20%にすると、明度を20% 高くします。

4.9 コントラスト

個別の画像に対してコントラスト、黒レベルの調整が行えます。 コントラストとは、明るい部分と、暗い部分の対比という意

コントラストをは、明るい部方と、幅い部方の内比という急 味を持ちます。コントラストを強くすると、明るい部分がよ り明るくなり、暗い部分はより暗く表現されることになり、硬 調になります。逆にコントラストを弱くすると、明るい部分 と、暗い部分の差が小さくなり、軟調になります。 黒レベルは、暗い部分を引き締める効果があります。 黒として表現するレベルを指定するもので、このパラメータ を大きくすると黒が締まります。



「トーンカーブ」は、他の補正の調整が終わった上での調子表現の微調整や、効果を与えるための明度変換をおこなうためのツールです。

横軸が入力(元画像の輝度)、縦軸が出力(変換後の輝度) となっています。

トーンカーブは、構成点を通過するように描かれ、その構成点 を操作することでトーンカーブを操作します。

選択されている構成点の情報は、「入力・出力」コントロール に表示されます。

このコントロールで値を編集するか、もしくはトーンカーブ上の構成点をドラッグして、構成点を移動させることができます。

・チャネル選択:処理対象のチャネルを選択します。

R、G、B、L のそれぞれトーンカーブでおこなった設定を 反映 した後に、 RGB のトーンカーブでおこなった設定が反映されま す。

・構成点追加:トーンカーブの構成点追加モードに切り替えます。

プレビュー表示上でクリックした点が、トーンカーブの構成点とし て追加されます。[Ctrl]キーを押しながらクリックすると、RGB、 R、G、B、L すべてのトーンカーブ上に構成点が追加されま す。

・直線:トーンカーブを構成点の直線補間で作成します。

・曲線:トーンカーブを構成点の曲線補間で作成します。

・入力・出力:選択されている構成点の座標を編集します。

・レベル補正:レベル補正の入力範囲を編集します。

・自動レベル補正

現在選択中のチャネルのレベル補正を自動で調整する機能です。

画像のヒストグラムを認識し、シャドー、ハイライトを適切な割合となるようレベル補正を調整します。



4.10 シャープネス

個別の画像に対し、シャープネスの強弱、明瞭度の調整が行えます。(シャープネス結果は一覧表示では確認することができません。拡大表示で効果をご確認ください。)

▼ シャープネス				
※拡大表示で効果を確認	できます。			
シャープネス	A V	25		
弱				
明瞭度	Å V	0		
•				
選択写真の調整をリセット				
設定に戻る	出力^			

「選択写真の調整をリセット」をクリックすると選択中の画像を調整前の状態に戻します。

「出カへ」をクリックすると「出力画面」に進みます。 「設定に戻る」をクリックすると「設定画面」に戻ります。

5.1【出力画面】

出力する画像の選択と、保存先フォルダを指定します。

📴 ECフォトアシスタントFree版 – 🗟 ×					
選択 設定 処理	調整出力		(1) [2]	○ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓	
保存先フホルダの選択 参照 ※ファイル名が重視した場合は、自動筋団はまず、 例jsample_Lipp 必要に応じて出力の殺走を行ってかう画面下の [出力する」をクリックしてください。 出力対象 全選択 全解除	IMGP2335.JPG	IMGP2336.JPG	MGP2337.JPG	V IMGP2338.JPG	MGP2339.JPG
	MGP2340.JPG	MGP2341.JPG	MGP2342.JPG	✓ </td <td>MGP2344.JPG</td>	MGP2344.JPG
選択に戻る 調整に戻る	×			×	

保存先フォルダの選択 参照 ※ファイル名が重複した場合は、自動拡張します。 例)sample_1.jpg	フォルダツリーが開きますので保存先となるフォルダを指定 します。
必要に応じて出力の設定を行ってから画面下の 「出力する」をクリックしてください。 出力対象 全選択 全解除	出力対象を指定します。サムネイル上のチェックボックスの ON/OFF の切り替えで 1 画像ずつの指定も可能です。
	「出力する」をクリックすると指定した形式でのファイルの出
選択に戻る 調整に戻る	力を開始します。※選択した画像の枚数、大きさによっ ては処理に時間が掛かる場合があります。

「選択に戻る」をクリックすると「選択画面」に戻ります。 「調整に戻る」をクリックすると「調整画面」に戻ります。

15